

平成23年度開講予定科目の解説

家庭

家庭総合①では「衣生活」、とくに被服製作実習を中心に、家族・家庭、住居、高齢者問題について、家庭総合②では「食生活」を中心に、保育、家庭の経済、消費生活と環境問題をそれぞれ学習し、『生きる力』と『考える力』を養います。

家庭総合①②での学習が選択科目へのステップアップとなります。不安定な世の中に左右されない、自分らしい生活を確立するためにも家庭科を学んでください。

| | | | |
|---|-----|-----|--|
| 家庭総合① | 2単位 | 必履修 | |
| 衣生活、自分と家族・家庭との関わり、住生活、高齢者の生活と介護について学習します。どの分野も生活する上で重要な事柄です。衣生活の実習では手縫いで作品を作ります。規定の期日までに作品や課題プリント等の提出が出来ることも単位認定の基準となります。 | | | |

| | | | |
|---|-----|-----|--|
| 家庭総合② | 2単位 | 必履修 | |
| 食生活、子どもの発達や保育の基礎、家庭の経済、生活設計について学びます。食生活では調理実習を4回取り入れながら学習を進めます。エプロンの着用や実習態度、提出物がきちんと出来ることも単位認定の基準となります。 | | | |

| | | | |
|--|-----|-----|------------------|
| 服飾文化 | 2単位 | 選 択 | 家庭総合①を履修済みであること。 |
| 情報技術を活用するときの「知識」と「考え方」を学習します。服飾に関する知識や技能を養います。授業の大部分が手縫いやミシンを使った製作実習の時間になりますので、しっかりと出席し課題の作品を完成して提出することが必要となります。 材料費として2500円が必要となります。 | | | |

| | | | |
|--|-----|-----|------------------|
| 発達と保育 | 2単位 | 選 択 | 家庭総合②を履修済みであること。 |
| 子ども時代のありようが人の一生に大きく関わってくるといわれています。乳幼児期の発達と発達課題を知り、これから未来を作っていく次世代を育む意味を、共に考えていきたいと思えます。 教材費として300円必要です。 | | | |

| | | | |
|---|-----|-----|------------------|
| フードデザイン | 2単位 | 選 択 | 家庭総合②を履修済みであること。 |
| 食品と栄養全般について、家庭総合での内容をさらに詳しく学習します。基礎から応用まで年間12回の調理実習を行うことで、調理理論と調理技術、食事のマナーも習得します。調理実習時の取り組み方や課題の提出状況が単位認定の鍵となります。調理実習費(教材費)として年間3000円が必要です。 | | | |

| | | | |
|--|-----|-----|------------------|
| フードデザイン | 2単位 | 選 択 | 家庭総合②を履修済みであること。 |
| 「長野を、日本を、世界を食す」をコンセプトに、年間25回の調理実習を目指します。調理技術の向上とともに栄養の基本はもとより、食品全般の知識を深く習得します。調理実習費として年間5000円が必要となります。 | | | |